



# 鴨居中だより

自分をみがき  
自分を生かす

令和3年(2021年)5月31日(月)発行 No.2  
横須賀市立鴨居中学校長 山本 洋司

— 自立・共生・貢献 —

## 生徒一人一台端末(クロームブック)利用開始に向けて動き出しています

2019年に文科省から発表されたGIGAスクール構想。新型コロナウイルス感染症の影響で、当初の予定より3年も前倒しされ、2021年3月に各校への整備が終了しました。もちろん本校にも整備されています。

### ○そもそもGIGAスクール構想とは？

GIGAスクールという名前は、「GIGA = Global and Innovation Gateway for All」の頭文字を取ってつくられた略称です。GIGA スクール構想の主要目的は、「個々の生徒に最適化された ICT 環境の整備によって、創造性を育てる教育の実現をめざすこと」となっています。GIGA スクール構想下においては、クラウドを活用した教材などを使用して、児童・生徒がデジタル端末で受けられる授業を、すべての学校で取り入れることを想定しています。

GIGA スクール構想下では、従来学校で使用してきたノートや鉛筆、教科書と同様に、すべての児童・生徒が1人1台のデジタル端末を使用します。

また、それを前提に各校のネットワーク環境を構築することが必要です。

### ○本校のこれまでのPC利用環境

横須賀市内公立学校には以前よりネットワーク環境が整備されていました。その回線を利用して、普通教室用パソコン(各クラス1台)を利用して、教員が「必要に応じて」インターネットから情報を取り出し、プロジェクターとスクリーンにその情報を映し出す形で利用。ネットワーク回線は校舎内各教室や特別教室、体育館などに張られていました。

「生徒一人一台利用して授業を行いたい」という場合には、PC室に40台のノートパソコンがあるので、それを利用。このような利用状況でした。つまりネットワーク回線はそれほど速くなくても利用できました。

### ○新たなネットワーク回線を校内に敷設

GIGAスクール構想では一人1台端末を利用するのが前提ですから、従来の回線では遅すぎて対応できないため、校舎内に新たなネットワーク回線を施設しています。本校では昨年の11月に約1ヶ月かけた、かなり大規模な工事を実施しています。教室に入ると、真新しいアクセスポイント(Wi-Fiのアンテナ)が目につきます。(右上写真)



### ○2021年3月に本校にも生徒数分の端末「クロームブック」\*415台が整備

\*以後、「端末」と表記

特別注文された「充電・保管用キャビネット」も13台が事前に整備された上で、415台もの端末が3月16日に納入されました。



### ○5月に職員研修を実施

教育委員会のICT担当の指導主事を講師に、全職員で研修を行いました。

「Google Classroom」や「ミライシード」というソフトを実際に利用しながら、教師側からの連絡を生徒に伝えたり、生徒の立場になって実際に自分の意見を書き込んでみたり、それを教師側に送る事で全体で意見を共有したりと、「主体的、対話的で深い学び」となるためのヒントをたくさん気づく事ができる研修となりました。

### ○生徒の皆さんが利用するための準備も着々と

端末の管理番号とともに、415台全てに生徒番号も貼り付ける作業を実施。全職員で、生徒番号をキャビネット・端末側面、

端末上面に貼り付けています。細かなシールを貼り付けるのは大変！生徒の皆さんには端末本体はもちろんですが、ぜひ、こういったシールも大切に扱う気持ちでいて欲しいです。

### ○6月4日(金)3時間かけて全校一斉に利用開始手続きやルールの確認をします

利用に当たっては、一人につき一つのGoogleIDおよびパスワードを設定し、ログインします。6/4はまずそこから始まります。そして、実際にソフトを立ち上げ、操作をしてみる。どのような事が可能か、その概要を知る時間です。もちろん、ルールの確認も大切。本校での利用のきまりや情報モラルを確認します。

この3時間を実施する事で、いよいよ全校生徒の皆さんが学校の中で活用していく事が始まります。



## リモートで実施 生徒総会

本来ならば体育館に全生徒が集まって行う生徒総会。感染症対策のため昨年度に引き続き、リモートで実施しました。

今年度の鴨居中学校生徒会スローガンは「勇往邁進」。自分の目標に向かって、恐れず、ひたすら前進する事を意味しています。

また、目標は「互いに支え合い、常に前進し続ける生徒会」でした。

困難にもくじけず、お互いに協力しながら成長していこう、前に進んでいこう！

そのような気持ちを皆で共有する時間となりました。



## 教育は人なり

クロームブック・リモート生徒総会の話が続きました。しかし、やはり人は、「人と人との関わり」の中で成長するものですね。

「小中学校の教員が、10年後にAIに取って代わる確率は？」

最近、AI（人工知能）の発展はめざましく、私たちが利用するスマホなどにも応用されています。自動車の自動運転など、まさにAIの技術力そのものです。将来、タクシー運転手や電車運転士、銀行員などはAIに取って代わられる可能性が高いそうですね。

しかし、冒頭の質問はどうでしょうか？これは当然、確率0%ですね。クロームブックはドリル学習を効率よく行ったり、個人の思考内容を文字や図にしたものを整理したり、情報共有する事に役立つ事は間違いありませんが、あくまで「道具」。私たちは、道具を効果的に用いながら、相手の「生身の顔」が見える形で、「人」から「人」への教育を進めていきます。人への教育は「人」にしかできないものですね。

## 市合同防災訓練を実施

感染症の影響で、引き取り訓練は実施を見送りをさせていただきましたが、横須賀市合同防災訓練は実施しました。

この防災訓練は、市内の公立学校と横須賀市合同で一斉に行われている訓練です。

この訓練で重視しているのは、生徒の皆さんが慌てず1次避難、そして揺れが収まったら「おかしも」を守って安全に校庭に上履きそのまま2次避難というのは「もちろん」なのですが、人や施設の被害状況を迅速に、横須賀市と連絡を取り合う、という事も大切にした訓練となっています。

ですから、校庭に2次避難ができたなら、まずは人員確認です。「全員いるのか」という事はとても大切です。その大切な作業を、生徒みなさんの協力で、大変スムーズに、確実に行う事ができました。

災害は必ずどこかで発生するものです。特に最近では地球温暖化の影響で自然災害が頻発し、被害も深刻化してきています。地震に限らず、改めてどのような時でも、「状況を的確に判断し、最悪の事を考え、落ち着いて速やかに行動する」という事を忘れずにいて欲しい、生徒の皆さんには、そのような話をいたしました。



## 盛り上がった「3学年バレーボール大会」

体育の授業の一環として行っていたバレーボールのゲーム実践を昼休みに行ってきましたが、5月26日のゲームは「3年教員チーム」VS「生徒選抜&矢野先生&篠原先生チーム」の対戦。

体育館ギャラリーには多くの応援の3年生が来てました。

本校を含めた「鴨居中学校区小中学校3校」では、教育委員会とも連携した「魅力ある学校づくり」を進めています。

「学校が楽しい」「授業がわかる、たのしい」と思えるような学校づくりをしていくことを職員間で共有しています。

今回の取組、元々は体育の授業から始めた取組なのですが、3年職員の工夫で、結果的に「皆で楽しむ」行事となり、「魅力ある学校づくり」につながるような取組となりました。

昼休みの体育館は、拍手、応援（あまり大声は出せませんが）と実況アナウンスもあって大いに盛り上がりました。

